

Voice of Youth Empowerment 2021

～地球の未来は、キミが変える～

2021年11月21日（日）：東京、オンライン

（公開セミナー、事前ワークショップ2021年8月、10月：オンライン）

募集要項

1. 背景

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU: Asia-Pacific Cultural Centre for UNESCO）は、ユネスコの基本理念に基づき、多様な文化が尊重される平和で持続可能な社会の実現に資するため、アジア太平洋の人々と協働し、文化と教育の分野において地域協力・交流活動を推進しています。

2021年、ACCUは設立50周年を迎えます。この節目の年を記念し、青少年の国際交流・グローバルリーダー育成事業の一環として、10代を中心とした若者たちを対象とした次世代育成プログラムを実施します。このプログラムは、国連グローバル・コンパクトに署名している株式会社フジメディア・ホールディングス傘下であり、SDGメディア・コンパクトにも署名し、メディアの発信力を活かし世界を変えるきっかけづくりに貢献する株式会社フジテレビジョンと協働で実施します。

このプログラムでは、残り10年となったSDGs（持続可能な開発目標）達成とその先の未来を見据えて、若者の声を世界へ発信するプラットフォームをたちあげ、SDGsをテーマに、公開セミナー、事前ワークショップおよびプレゼンテーションを実施します。公開セミナーや参加者によるプレゼンテーションはオンラインで配信し、アジア太平洋地域の若者の声を世界へ届けます。

※本プログラムは新型コロナウイルス感染症の流行状況等に応じて、内容を変更することがございます。あらかじめご了承ください。

2. 目的

- (1) SDGs 2030の先にある未来を担う若者が地球規模課題に対する理解、意識を高めること
- (2) 若者の発信力を高め、エンパワメントすること
- (3) 文化の多様性への尊敬をもって国際社会や地域社会に主体的に貢献できる人材を育成すること
- (4) 国内外の参加者の間で友情を育み、国際・対日理解を深めることにより自己肯定感や寛容性を育むこと
- (5) アジア太平洋地域の若者の声を世界に発信し、社会を変える原動力とすること

3. 活動内容

(1) SDGs Agora（公開セミナー）

学際的専門家やSDGsに関心の高いタレント等をゲスト講師に迎え、持続可能な社会の在り方をともに考え、若者の社会参画の意義づけ、励ましを共有する。若者が世界にむかって自身の思いや活動を発信し、世界を変えていくためのヒントを得る場とする。インター

ネットで配信し、参加者選考に関係なく誰でも視聴可能。(使用言語:日本語)

(2) Speakers Workshop(参加者対象事前ワークショップ)

選考を通過したユースが参加する事前ワークショップ。自身に取り組んでいる活動や思いを参加者同士で共有、意見交換を行う。フジテレビジョンによる発信力の向上につながるワークショップを実施する。(使用言語:英語)

(3) Future Voices (プレゼンテーション)

事前ワークショップでの学びあいや意見交換を経て、参加者が自身の活動や将来への希望をまとめ、英語で発表する。学際的専門家やユネスコ等国際機関職員を交えた講評や意見交換を通してさらに議論を深める。フォーラムはインターネットで生配信され、誰でも視聴可能。(使用言語:英語・日本語)

4. 日程

日付	会場	内容
8月22日(日)	オンライン	SDGs Agora(公開セミナー)
8月31日(火)		参加エントリー締め切り
9月1日(水)		応募課題提出方法メール案内
9月19日(日)		応募課題提出締め切り
10月10日(日)	オンライン	Speakers Workshop (参加者対象事前ワークショップ)
11月20日(土)	フジテレビ本社マルチシアター	Future Voices (プレゼンテーション) リハーサル
11月21日(日)	フジテレビ本社マルチシアター およびオンライン配信	Future Voices (プレゼンテーション)

5. 参加者

選考を通過した8チーム約24名

※1チーム2~3名とする

※全体の約2割をユネスコスクール加盟校枠とする

※全体の約2割を日本国外からの参加枠とする

※SDGs Agora(公開セミナー)、Future Voices (プレゼンテーション) の視聴者はこの限りではない

6. 報告書の作成

参加者はプログラム終了後にアンケートに記入し ACCU に提出してください。

アンケート内容は、ACCU 編集の実施報告書に掲載されます。

7. 諸経費

プログラム実施者は下記について手配および負担します。

- (1) Speakers Workshop および Future Voices 運営にかかる経費(会場費など)
 - (2) Future Voices 当日の国内旅費、宿泊費
- ※上記以外の経費については各個人が負担することとする。

8. 応募資格

- (1) 中学生・高校生世代であること
- (2) 英語を母語としないこと
- (3) 全てのプログラムに積極的に責任感をもって参加できること
- (4) SDGs の達成に貢献する行動をすでに起こしている、またはその達成にむけて世界に向かって発信したいアイデアや思いがあること

※学校に在籍しているかどうかは問わない。応募資格を満たしているかどうか不明な場合は 14.お問合せまで問い合わせること

※日本国外からの参加者は、ユネスコ地域事務所、ユネスコ国内委員会、または関連機関からの推薦を受ける者とする

※SDGs Agora(公開セミナー)、Future Voices(プレゼンテーション)の視聴者はこの限りではない

※チームにつき一人が引率する(原則として、参加者の所属校の教職員が引率する)

9. 応募方法

6月上旬に公開される公式ホームページを通じて、参加エントリーしてください。
エントリー時にご入力いただいたメールアドレスに、9月1日(火)に本エントリーのご案内をお知らせいたします。案内に沿って応募者情報および下記の選考課題について記載し応募してください。応募方法の詳細、注意事項は公式ホームページをもご参照ください。

【選考課題】

- ・必須回答 ①:本プログラムに応募する理由、プログラムに対する意気込みを含めて自己紹介をしてください。(英語で 150words 以内。)
- ・必須回答 ②:本プログラムにどのように貢献できますか。また、参加を通してどのように成長したいですか。(英語で 150words 以内。)
- ・必須回答 ③:あなたが取り組んでいる活動または世界に向かって伝えたい思いは何ですか。それは、どのように SDGs(持続可能な開発目標)と関連しているか、その活動や思いを通して 2030 年以降どのような世界を実現したいかを含めて説明してください。(英語で 300words 以内)
- ・動画課題(必須):あなたが取り組んでいる活動または世界に向かって伝えたい思いは何ですか。それは、どのように SDGs(持続可能な開発目標)と関連しているか、その活動や思いを通して 2030 年以降どのような世界を実現したいかを含めて説明してください。11月に実際に Future Voices のステージで行うプレゼンテーションを想定して動画を制作してください。(3分以内)

- ※11月のFuture Voicesでは各チーム8分間のプレゼンテーション時間が設けられる
- ※プレゼンテーションは、未発表のものに限る
- ※提出物は返却しない。また、提出された映像データを含む著作権は主催者に帰属する。
TV、新聞、インターネット等に二次利用する場合がある
- ※選考通過しなかったプレゼンテーションも、応募作品として、公式ホームページで公開する場
合がある

10. 締め切り

2021年9月19日(月) 必着

11. 選考

応募者多数の場合は、応募内容をもとに選考を行います。
選考にあたっては、応募者の英語力のみを審査するのではなく、独自性、やる気、本気度を考
慮します。また、全国に広く国際交流活動への参加の機会を提供することを目的として、応募者
の地域性も考慮します。

12. 結果通知

申請用紙にご記入いただいたメールアドレス宛に10月1日(金)に通知いたします。

13. 情報管理・その他

以下に関して、あらかじめ了承した上で応募してください。

- プログラム応募時に提供された写真・動画や期間中に撮影された写真・動画等は、ACCU、
フジテレビジョンの作成する資料やホームページなどの紙・電子媒体で、随時使用、掲示・
掲載される。
- 本事業への参加後に、アンケート調査への協力依頼がなされる。

※情報は厳重に取り扱われ、本プログラム運営以外の目的で使用されることはない

14. お問い合わせ

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)
担当:天満・高松・藤本
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32-7F 出版クラブビル
Tel: 03-5577-2853 Fax: 03-5577-2854 E-mail: accu-exchange_ml@accu.or.jp

15. プログラム公式ホームページ

<https://voice-of-youth-empowerment.com>